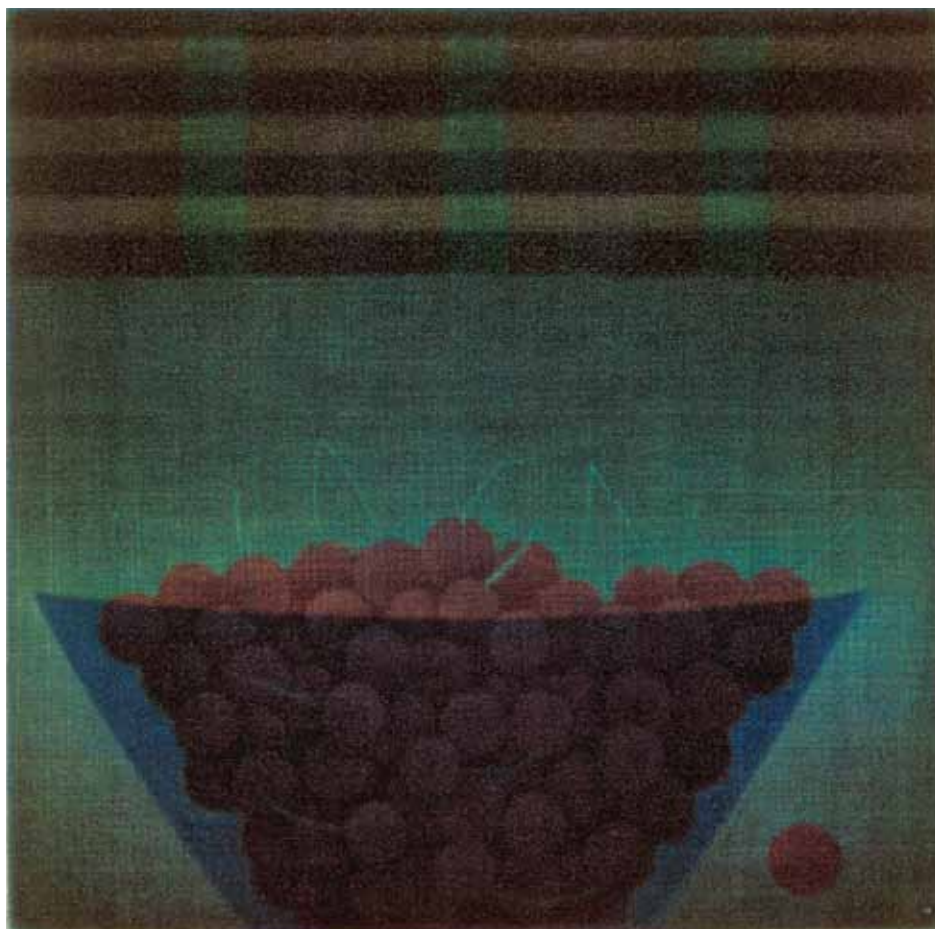


Y O Z O ・ H A M A G U C H I



浜口陽三名品展

生まれ出ずる光

2012年4月3日(火) - 5月6日(日)

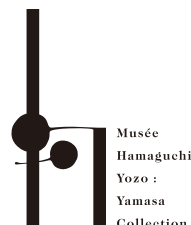
会場：ミュゼ浜口陽三・ヤマサコレクション

入館料：大人 600 円 大学・高校生 400 円 中・小学生 200 円

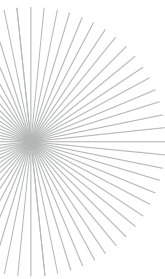
休館日：月曜日（4/30 は開館）

※4/7（土）、4/8（日）、4/28（土）は銅版画教室の為、1階会場が鑑賞しにくくなります。

※休館日、開館時間等は都合により変更する場合がございます。



Musée
Hamaguchi
Yozo :
Yamasa
Collection



浜口陽三 名品展
生まれ出ずる光



20世紀を代表する版画家の一人、浜口陽三の名品展を開催します。

浜口陽三（1909-2000）は、戦後いちやくパリに渡り、銅版画の新しい技法（カラーメゾチント）を開拓しました。その技法を使った作品は、国際版画コンクールで次々とグランプリを受賞し、オリンピックのポスターに使用されたこともあります。

浜口の編み出した技法のしゅみは、現在のオフセット印刷とよく似ています。色の三原色である黄、赤、青、と黒の4色を刷り重ねて、色と影とを表現しました。しかし版画は手仕事で、気の遠くなる時間をかけて銅の板を一面に刻み、無限の広がり神秘的なニュアンスを作り出しました。

どの作品も闇の中に見えますが、息をひそめると、かすかな色が息づいているのが感じられます。実際の作品の前に立つと、闇の中に、ほんのりとやさしい光が見えてきます。小さな静物画でありながら、地平線の夜明けが重なってくるような壮大なスケールがあります。

この春の展覧会では、浜口陽三の代表作である「パリの屋根」「くるみ」など珠玉の作品約50点を展示します。

銅版画教室

（1）体験教室〈初心者向け〉

日時：2012年①4月7日（土）②4月28日（土）14:00-17:00
講師：江本創（アーティスト） 定員：18名 参加費：1800円 + 入館料
モノクロームメゾチント技法を使って製版から刷りまでを行い、1回の実習でポストカード大の作品を完成させます。

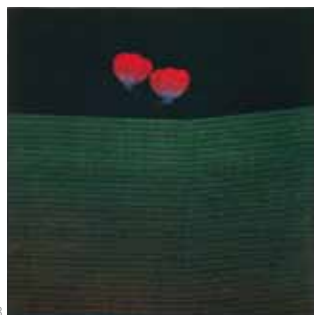
（2）自由教室〈経験者向け〉

日時：2012年③4月8日（日）14:00-17:00
定員：15名 参加費：500円 + 入館料
当館で体験教室に参加したことがある方を対象とし、制作の場所を提供いたします。（※技法はモノクロームメゾチントに限ります。）

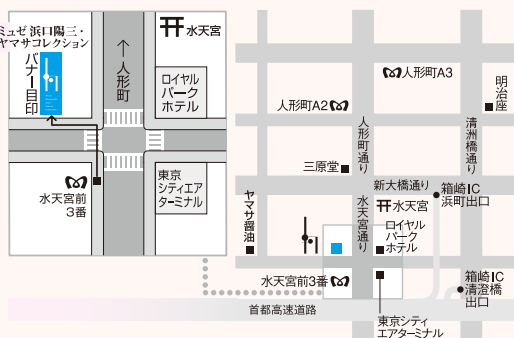
（1）、（2）申込：往復はがきにて受付（抽選）。※①③3/26、②4/16 必着。
詳細はHPにてご確認ください。（HPが見られない方はお手数ですがお電話にてお問合せ下さい。）

お知らせ

- 本展覧会は開催期間が短いためお気をつけ下さい。
- 浜口陽三作品をイメージしたオリジナルケーキをAfterhoursさんに製作いただきました。本展覧会中の土日祝日に限り、カフェのメニューに登場いたします。（数量限定）
- 次回展覧会は『南桂子展 船の旅 ～詩と童話と版画の世界～』（5/12～7/31）を予定しております。



表：「青いガラス」1957年
1：「パリの屋根」1956年
2：「パリの屋根」1957年
3：「2匹の蝶」1977年
4：「2匹のてんとう虫」1975年
5：「14のさくらんぼ」1966年 技法は全てカラーメゾチント



ミュージゼ 浜口陽三・ヤマサコレクション

103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-35-7
☎ 03-3665-0251 ✉ musee@yamasa.com
HP <http://www.yamasa.com/musee/>

当館はぐるっとパスに参加しています。



■ アクセス

東京メトロ半蔵門線「水天宮前」3番出口そば、日比谷線「人形町」A2出口徒歩8分
首都高速箱崎I.C 浜町出口又は清洲橋出口、東京シティエアーターミナル駐車場前

